

お客様 各位

平成 25 年 1 月 7 日
ロゴスウェア株式会社

FLIPPER および STORM における Twitter タイムライン表示について

拝啓 時下いよいよご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、格別のご引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、当社製品 FLIPPER U および STORM Maker によって生成されたデジタルコンテンツには、表示画面の右側側面に Twitter タイムラインを表示させるオプション機能があります。今回、Twitter 社の API 規定変更に伴い、この仕様を一部変更する必要が生じました。

変更の内容とその対処方法を以下にご説明いたします。

背景

当社の FLIPPER U および STORM Maker によって生成されたデジタルコンテンツにおいて、表示画面の右側側面に Twitter タイムラインを表示させる機能は、米国 Twitter 社が提供する API 機能を利用するものです。

2012 年 9 月、Twitter 社により、新しい API 仕様（Twitter API バージョン 1.1）がアナウンスされ、旧方式は 2013 年 3 月をもって停止されることになりました。

これに伴い、表示画面の右側側面に Twitter タイムラインを表示させる機能が使えなくなります。

影響の範囲

- ・ FLIPPER3 Maker または FLIPPER U を利用し、Twitter タイムラインを画面表示させる形式で生成されたコンテンツ
- ・ STORM Maker を利用し、Twitter タイムラインを画面表示させる形式で生成されたコンテンツ

（なお、Twitter 本体への投稿機能には影響を及ぼしません。Twitter 投稿機能は継続してご利用いただけます。）

既存 FLIPPER コンテンツに対する対応方法

該当するコンテンツは、次の方法によって対応いただけるようお願いいたします。

コンテンツのファイル内にある、「index.html」ファイルの修正を以下の通り行ってください。

index.html 内の下記 5 行を削除します。

```
<!--timeline
  <link href="twitter/css/separateLayout.css" rel="stylesheet" type="text/css" />
  <script type="text/javascript" src="twitter/js/jquery-1.3.2.min.js"></script>
  <script type="text/javascript" src="twitter/js/separateLayout.js"></script>
  timeline-->
```

この処理により、コンテンツ画面上に Twitter タイムラインが表示しなくなります。

既存 STORM コンテンツに対する対応方法

該当するコンテンツは、次の方法によって対応いただけるようお願いいたします。

コンテンツの起動ファイルを、「share.html」から「index.html」に変更してください。

この処理により、コンテンツ画面上に Twitter タイムラインが表示しなくなります。

今後の製品バージョンにおける仕様変更予定

・ FLIPPER U

現在のバージョンでは[編集]-[デザイン設定]-[スキンオプション]-[コントローラーの機能]にある「ソーシャル機能」にチェックを入れると「Twitter タイムライン」が表示されますが、次期バージョン（バージョン 4.1.1）では表示されなくなります。次期バージョンは、2013 年 1 月～2 月に出荷される予定です。

・ STORM Maker

STORM のコンテンツにおける Twitter タイムライン表示は、生成されたファイルを手作業で加工する方法をとっていたため、STORM Maker における仕様変更は生じません。

参照URL

Overview: Version 1.1 of the Twitter API

<https://dev.twitter.com/docs/api/1.1/overview>

以上